

患者基本情報	氏 名	オカヤマ モモコ 岡 山 桃 子 様		性別	女性	生年月日	S 15 年 1 月 1 日 生	年齢	82 歳
	住 所	〒 700-0017 岡山市北区伊島北町 6-3				電 話	086-252-3221		
	傷病名	1 右脳梗塞 2 高血圧症 3 脂質異常症 4 2型糖尿病						既往 卵巣嚢腫手術(○年)、胆のう摘出術(○年)、 左大腿骨遠位端骨折術(○年)、 右膝人工関節置換術(○年)、 左膝人工関節置換術(○年)	
発症日	H33/12/22	障害	☒ 構音障害 ☐ 失語 BRS = 右) 上肢 () 手指 () 下肢 ()						
入院日	H33/12/22	☒ 麻痺 =	左) 上肢 (I) 手指 (I) 下肢 (II)						
手術日		☒ 高次脳 =	☒ 注意 ☐ 記憶 ☒ 遂行 ☒ 半側空間無視 ☐ 失認 ☐ 失行 ☐ 脱抑制						
【 発 症 前 情 報 】									
保険資格	後期高齢者	かかりつけ医	〇〇病院				担当ケアマネージャー	〇〇 × × 様	
制 度						『△△居宅介護支援事業所』			
介護認定	☒ 有 (介護度: 要支援1) ☐ 無 ☐ 申請中 ☒ 区変中 ☐ 案内済		利用サービス デイスーパー1回/週、福祉用具レンタル(歩行者、手すり)、訪問リハビリ1回/週						
家族構成	生活場所 自宅		住環境 一戸建て持家						
そ の 他	同居家族 あり(長男) 協力: ☒ 有 ☐ 無		キーパーソン 長男				主介護者 長男		
【 A D L 等 】 (月 日 時点)									
食 事	☐ 経鼻 ☒ 経口 ☐ 胃ろう ☐ IVH		☐ 介助なし ☒ 一部介助 ☐ 全介助		内 容 セッティング 嚥下食3 全粥1/2(とろみ付き) ☒ 要 中間とろみ茶 ☐ 否		摂取量 10割		嚥下困難 ☒ 有 ☐ 無
排 泄	尿 ☐ カテーテル ☐ PTイレ ☒ おしめ ☐ トイレ ☐ 尿器		☐ 自立 ☐ 一部介助 ☒ 全介助		便 ☒ おしめ ☐ トイレ ☐ 自立 ☐ 便器 ☐ ストーマ ☐ 一部介助 ☐ PTイレ ☒ 全介助		尿意 ☐ 有 ☒ 無 便意 ☐ 有 ☒ 無		☐ 摘便 処置 ☐ 洗腸 ☐ 薬剤 ☐ 導尿
入浴・移動	入浴 ☒ 清拭 ☐ 一般浴 ☐ 自立 ☐ 機械浴 ☐ シャワー浴 ☐ 一部介助 ☐ 介助浴 ☒ 全介助		移動 ☐ 寝台 ☐ リクライニング車イス ☒ 車いす ☐ 杖 ☐ 伝い歩き ☐ 歩行者 ☐ 独歩		☐ 介助を要しない ☒ 介助を要する (搬送含む)		口腔清潔 ☐ できる ☒ できない		
基本動作	寝返り ☐ できる ☒ 何かにつかまればできる ☐ できない		起き上がり ☐ できる ☐ 一部介助 ☒ できない		移乗 ☐ できる ☐ 一部介助が必要 ☒ できない		座位保持 ☐ できる ☒ 支えがあればできる ☐ できない		更衣 ☐ 介助なし ☐ 一部介助 ☒ 全介助
意思疎通 認 知 症	意思の伝達 ☐ できる ☒ できる時とできない時がある ☐ できない		指示が通じる ☒ 可 ☐ 不可		認知症 ☒ 有 ☐ 無		問題行動 ☐ 無 ☐ 昼夜逆転 ☐ 妄想 ☐ 徘徊 ☐ 大声 ☐ 暴言・暴力 ☒ その他 (夜間覚醒時に独語あり)		抑制 ☐ 無 ☐ ミトン ☒ センサー ☐ 柵 (3点・4点) ☐ 安全ベルト
リハビリテーション	内容 覚醒レベル: GCSでE4V5M6 コミュニケーションは口頭にて可能。軽度構音障害あり。認知機能は今後精査予定。感覚障害: 左 上下肢触覚で重度、運動覚重度。端坐位保持は右方向へ重心偏位、前傾姿勢あり。声掛けに対して容易に返答みられるが、 逸れた内容もあり。注意散漫あり。								身長 150 cm 体重 50 kg
感染症	MRSA ☒ 陰性 ☐ 発症 ☐ 部位 ☐ 保菌 ☐ 未検査				その他感染症 ☐ 痰 ☐ 尿 ☐ 褥瘡 ☐ 鼻腔 ☐ 便 ☐ 血液 ☐ HBV ☐ TPHA ☐ HCV ☐ 結核				
医療処置	☐ 気管切開 ☐ 吸痰 頻度: ☐ 点滴 () ☐ BSチェック ☐ インシュリン 自己注 ☐ 可 ☐ 不可 ☐ 酸素吸入 ℓ (☐ カニューレ ☐ マスク) ☐ 褥瘡 部位() エアマット ☐ 要 ☐ 否 ☐ 透析 (月組・火組)								
その他	今後の方針(回復期でリハビリ後) ☒ 自宅 ☒ 施設 ☐ 療養型				経済問題 ☐ 有 ☒ 無		希望部屋 ☒ 大部屋 ☐ 2人部屋(3300円/日) ☐ 個室(11000円/日) ☐ どこでも可		
転院希望日(6月中旬頃まで) 他院並用 ☐ 有 ☒ 無									
長男と2人暮らし。長男は仕事をしており平日の日中は独居。入院前は身の回りのことは自立していた。倉敷市に長女在住。									
身の回りの事(食事摂取や排泄等)が出来る様になれば自宅退院を希望されている。サービスを利用しても在宅生活が難しければ施設も検討予定。									